科目名（Eng）	人文科学Ⅰ（Introduction to Humanities Ⅰ）								
担当教員	笠井　哲・木原　淳								
対象学年等	学科・専攻	学年	授業期間	区分	単位数	時間数	分野	形態	学修単位科目
	一般科目（工学系4科）	1	通年	必修	2	60	一般	B	
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：（A-1）．（A-2）．（A-3）．（A-4）．（A-5）．								
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：1)								
授業の概要と方針	人生の諸問題を正しく判断できるようになるために、青年心理学から始め、東西の源流思想、日本思想、西洋近代哲学の基礎にある人間観、すなわち「倫理」を中心に学習する。さらに、専門職業人に必要な「職業倫理」や現代の諸問題を考察する手法を学ぶ。								
到達目標	①広義の「倫理」的な事象について、理解することができる。 ②青年心理学を学ぶことで、「アイデンティティ」を確立することができる。 ③専門職業人に必要な「職業倫理（技術者倫理）」を確立することができる。 ④現代の倫理的な諸問題について、考察し判断することができる。								

授業計画

	週	授業項目	理解すべき内容	事前学習
前期	1	倫理とは何か	倫理に関する様々な定義	①配付資料を順番に整理しファイルしておくこと。 ②前回の学習内容について、毎回誰かに3分でスピーチしてもらうので、整理しておくこと。
	2	人間とは何か	人間に関する様々な定義	
	3	青年期の特徴	モラトリアムとアイデンティティ	
	4	自己実現とは何か	キャリア・ディヴェロップメントの意義	
	5	日本の風土と文化	和辻哲郎の『風土』の思想	
	6	古代日本の歴史と思想	古代の神々と清明心の意義	
	7	中世日本の歴史と思想	日本の仏教、特に鎌倉仏教の意義	
	8	古代ギリシア哲学(1)	自然哲学者、ソフィスト、ソクラテス	
	9	古代ギリシア哲学(2)	プラトン、アリストテレス、ヘレニズム	
	10	キリスト教の成立と展開	イエス、パウロ、アウグスティヌスの思想	
	11	イスラム教の成立と展開	ムハンマドの生涯と思想	
	12	仏教思想の成立	仏陀（釈迦）の生涯と思想	
	13	仏教思想の展開	小乗仏教と大乗仏教の思想的意義	
	14	中国思想の成立と展開	儒家思想の意義	
	15	まとめ	青年心理学と倫理学を学ぶ意義	
後期	16	西洋近代の成立	ルネサンスの科学技術への関与	
	17	宗教改革と科学革命	ルターの職業召命観、ニュートンの思想	
	18	科学技術思想の成立	ベーコンの「知は力なり」とデカルトの物心二元論	
	19	生命倫理とは何か	脳死と臓器移植、ＱＯＬと尊厳死	
	20	環境倫理とは何か	世代間責任倫理、持続可能な開発	
	21	職業倫理とは何か	伝統を踏まえた現代の職業倫理	
	22	技術者倫理とビジネス倫理	製造物責任法、内部告発、説明責任	
	23	倫理問題の事例研究	技術者倫理やビジネス倫理に関する事例の検討	
	24	嘘はなぜ悪いか(1)	カントの義務論	
	25	嘘はなぜ悪いか(2)	ベンサムの功利主義	
	26	誰を助けるべきか(1)	不完全義務と完全義務	
	27	誰を助けるべきか(2)	自己決定権と危害原理	
	28	何を目的に働くか(1)	勤労の倫理と金儲けの倫理	
	29	何を目的に働くか(2)	技術者の倫理と公共性	
	30	まとめ	倫理を身につけた専門職業人を目指して	

試験について	中間試験は実施しない。前期および後期の期末試験は50分の試験を実施する。ただし、再試験の受験は、定められた期限内に課題を提出した者のみに認める。
評価方法	定期試験の成績を60%、課題等の総点を40%として総合的に評価する。
教科書	哲学・倫理学概論、松島隆裕、学術図書出版社；哲学的思索への道、笠井貞、文化書房博文社；技術者倫理、松島隆裕、学術図書出版社；資料総合倫理、東京書籍
参考書	
関連科目	法学概論、技術者倫理
履修上の注意	倫理という学問の性格上、知識を記憶するだけにとどまらずに、自分で考えて判断することが大切である。自分の問題として考えたことを、自分の言葉で表現（スピーチやレポート）できるようにすること。